

PEGASUS ZRX1100
in TI CIRCUIT



6,000rpmから11,000rpmまでがパワーバンドだが、8,000rpm付近のトルク感は庄巻の一言。不用意にスロットルを開けるとリヤタイヤは簡単にホイールスピンを始める！路面がウェットだったということ差し引いても、このパワーをコントロール下に収めるのは並大抵なことではない。

クラッチハブのインナーに突き出した、回転方向の前後に対して突起形状の異なるご覧のツメ(写真上)が、このバックトルクリミッターのメカニズム的なポイントだ。シフトダウン時にクラッチにバックトルクが伝わると、このツメがハウジング側の溝から斜めになっている方向に外れてクラッチを滑らせる仕組みだ。

